

「命を守る水泳授業」(案) について

令和8年度
水泳授業
実施の
日程
5月15日
方
3

学習の位置付け

○参考資料

- ・「小学校学習指導要領(平成29年告示)」、「中学校学習指導要領(平成29年告示)」(文部科学省 平成29年3月)
- ・「小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 体育編」(文部科学省 平成29年7月)
- ・「中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 保健体育編」(文部科学省 平成29年7月(令和6年12月 一部改訂))
- ・「水泳指導の手引(三訂版)」(文部科学省 平成26年3月)
- ・「『安全な水泳指導のための講習会』テキスト」(東京都教育庁指導部 令和7年5月) 他

現状・課題

令和7年度日野市立学校 プール実施回数(民間プール実施校を除く)

○小学校の実施状況

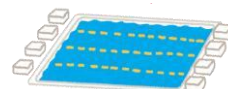
～100% 5校
99%～80% 3校
79%～60% 2校
59%～40% 1校

○中学校の実施状況

～100% 2校
99%～80% 3校
79%～60% 1校
59%～40% 2校
39%～20% 0校

実施できなかった主な理由

- 猛暑により
天候、暑さ指数、水温、気温が適さなかった
- 水質検査不適格により
水質検査による使用停止期間が生じた。



教員の感じる負担・負担感(イメージ)

- 水泳を行うための水質管理への負担
- 水泳指導に対する負担感

施設等の課題

- プール施設の老朽化
- 学校施設の改築等

「命を守る水泳授業」(案) の実施に向けて

○「命を守る水泳授業」(案) 指導計画 ※各学年1回の実施時間は、移動時間等も含め(45分×2コマ)90分とする。

	小学校第1学年及び2学年	小学校第3学年及び第4学年	小学校第5学年及び第6学年	中学校第1学年及び第2学年	中学校第3学年
内容	○知識・技能 ・潜り方 ・浮き方 ○水遊びの心得 ・準備運動や整理運動 ・プールサイドは走らない ・プールに飛び込まない ・友達とぶつからない様に動く ・体を清潔にする	○知識・技能 ・背浮き ・浮き沈み ○水泳運動の心得 ・準備運動や整理運動 ・バディでの活動	○知識・技能 ・クロール/平泳ぎ ・安全確保につながる運動 ○水泳運動の心得 ・プールの底・水面などに危険なものがないかを確認する ・自己の体の調子確かめてから泳ぐ ・仲間の体調にも気を付ける	○知識・技能 ・クロール/平泳ぎ/背泳ぎ/ バタフライ/スタート・ターン ○水泳の事故防止 ・水泳場での注意事項 ・浅いところで飛び込まない ・水温や気温、水に入る時間 ・けがの事例 ・用具の取扱い	○知識・技能 ・技術の名称 ○水泳の事故防止 ・潜水の危険性 ・溺れている人の対処方法 (保健領域) ・心肺蘇生法 ・AED取扱い ※実技(実習)
年次	○水遊び ○浮く・潜る遊び 各学年1回	○浮く・泳ぐ運動 背浮き/浮き沈み 各学年1回	○安全確保につながる運動 ○着衣泳(第6学年) 各学年1回	※原則、実施せず	

○学校水泳授業等の在り方検討委員会スケジュール

令和7年度後期	令和8年度前期	令和8年度後期	令和9年度前期	令和9年度後期	令和10年度前期/後期
・素案作成 ・教育部内会議 ・校長会長説明 ・推進委員選出	・「基本方針」(素案) ・第1回推進委員会 開催 ・民間プール 打診	・第2回推進委員会 開催 ・パイロット校の選定 小学校1校/中学校1校 ・第3回推進委員会 開催	・第4回推進委員会	・第5回推進委員会 開催 ・第6回推進委員会 開催 ・パイロット校 実証開始	・「基本方針」(報告)